

特殊車両の適正運行の促進 好事例

確認の徹底(A)    教育強化(B)    情報の共有(C)    荷主への対応(D)    その他(E)

## 株式会社 ダイコー商運



乗務員への指導教育、安全意識向上に向けての取り組み

### 会社概要

自動車輸送に特化した輸送会社として、静岡県浜松市を中心に5つの営業所を擁し、関東から中京圏を主体に活動している。

エコドライブ活動に精力的に取り組み、平成20年に「環境大臣賞」を平成23年に「省エネ対策トップランナー大賞」を受賞。



### 取組概要

#### 事例① 車輛制限令等について研修会で定期的に教育を徹底(B)

年2回開催する研修会においては、車輛制限令による特車車輛の定義等知識習得から特殊車両通行許可制度や条件違反となる形態や積載量や長さ超過等について教育し、車輛制限令や道路交通法等を厳守するよう指導している。

#### 事例② 車両運行管理システムとドライブレコーダーを全車に導入(A・B・C)

車両運行管理システム「みまもりくん」とドライブレコーダーを全車両に搭載し、乗務員ひとりひとりの運転を9項目で評価。毎月の結果を公開し、半年ごとに表彰することで、安全運転意識の向上を図っているほか、ヒヤリハットや事故事例などを協議・公示し教育している。

#### 事例③ テレビCMの放送 (E)

業界のイメージアップにつながるテレビCMを作成。

「プロの準備編」として、安全第一に業務に取り組む姿を放映し、社員の士気・安全意識の向上を図っている。

#### 事例③ 出発時点検時に荷姿、緊締状況確認 (A)

出発前点検において、積載物の長さ、高さをスケールを用いて計測し、許可証の寸法に違反していないかを確認している。また、緊締、固縛状況をドライバー自らの手で確認させている。



取組② ドラレコ映像による検証状況



取組② 優秀ドライバーを表彰する状況



取組③ テレビCMの撮影風景